

みんな元気



児童養護施設 共楽養育園

〒745-0801
山口県周南市大字久米1347
TEL / 0834 (25) 0017
FAX / 0834 (36) 0017
E-mail / info@kyoraku.or.jp

第77号 令和6年7月発行

平素より、共楽養育園の子どもたちを温かく見守ってくださり、心より感謝とお礼を申し上げます。

園庭の木々も緑が色濃くなり、ようやく年度の慌ただしさも落ちつき、子どもたちは、元気に学校や部活動と頑張っています。

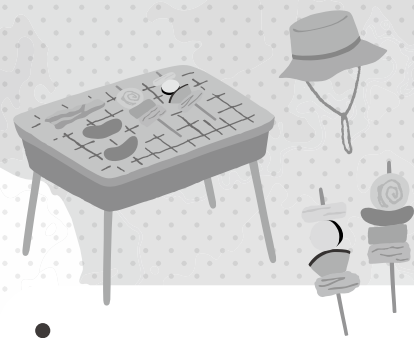
さて、本体施設が新設され23年が経ち、この度、外部改修工事を行いました。ここ数年、暑さや寒さの厳しい時期に空調設備が故障したり、台風など雨風が激しい時には雨漏りがしたりと、子どもたちや職員には、不安や苦勞をかけていました。ようやく今年2月に工事が終わり、壁や屋根の色も変わりました。きれいに生まれ変わった共楽養育園にぜひお越しください。

また、今年の秋口から久米地区の一角にグループホームの建設が始まります。

これまでの児童養護施設は、学校や病院のように、大きな建物で多くの子どもたちが集団で生活し、一部屋の人数も複数人が当たり前でした。しかし、様々な家庭環境を経て施設で生活している子どもたちだからこそ、より家庭的であたたかな雰囲気、一人一人に目が行き届きやすく、子どもの状況に合わせた生活を準備する必要があると思います。いずれは、共楽養育園の全ての子どもたちがグループホームで生活できるよう計画していこうと思っています。そのためには、建物ばかりが整っても意味がありません。職員一人一人が、地域の中で子どもたちを育てていくという意識を持ち、集団生活による管理的な体制から、子どもたちの意見や考えと向き合いながら一緒に生活を作っていくという意識の変容が必要だと思っています。施設での当たり前と地域社会や一般家庭の常識の差をなくし、施設で培ってきた良さを大切にしつつ、変えていく必要なことは何かを職員間で考えていきたいと思っています。

共楽養育園として、今年度も様々な模索をしていくことになりますが、今後とも子どもたちの成長を見守り、応援くださいますよう、ご指導とご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

共楽養育園
園長 内富 吉保



園内行事



今年もサンリフォームさんからお花見のご招待を受けました。
サンリフォームさんからは、十数年ご招待をいただいています。
今年は桜も満開でお花見会場はピンク一面でした。

スタッフの総出で、バーベキューを準備していただき、お肉や野菜、おにぎりをお腹いっぱい食べることができました。食べた後はサンリフォームの社員さんと一緒に長縄やドッジボール、散策などで一緒に時間を過ごし、春の陽気で汗ばんだタイミングでデザートのアイスcreamが出た時は最高でした。お花見のクライマックスは子ども達の大好きなビンゴゲームでした。思いおもいの品をいただき、楽しい時間を過ごすことが出来ました。

長年にわたり、ご招待いただき、誠にありがとうございました。



出光興産株式会社 チームきららの方々からいちご摘みに招待していただきました。大きな講堂で出光興産についての説明を子どもたちと一緒に学ばせていただき、いちご摘みが始まりしました。やさしい園の卒園生のお兄さんや従業員のお姉さんに教えていただきながら、真っ赤なイチゴを籠いっぱい摘みました。

その後、広い工場内をバスで見学させてもらいました!!

消防車や消防士の格好の体験もさせてもらい、子どもたちは目をきらきらさせていました。



たくさんのいちごをお土産として持って帰らせていただき、そのまま食べたり、すみれの家ではジャムやいちごミルクにしたりして美味しくいただきました。とても甘い香りで幸せな気持ちでいっぱいになりました。ありがとうございました。



全てを記事にすることはできませんでしたが、たくさんの方からのご支援をいただいております。

二分の一成人式

すみれの家の先生へ

いつもお世話をしてくれてありがとうございます。藤井先生と藤岡先生に山野先生、松元先生いつも私やみんなのことをやさしくしてくれたりして私やみんなは、とてもうれしいです。ごはんはいつもおいしいよ。

私は4月になればもう5年生です。ちょっと成長してみんなにいつかおん返しをしたいです。

YちゃんやKちゃんにHちゃんにAちゃんとRちゃんは中高生になるけど私も小学校この一年で成長しました。すみれにきて4年私はみんなのことをもっともっていつか成長したがたをみんなにみせたいです。いつも支えてくれてありがとう。

久米小学校4年 Yより



1月後半から毎日学校や宿題で「将来のなりたい自分」のスピーチ練習をしてきたYちゃん。担当職員を喜ばせたいという思いから「先生には内緒」と当日まで秘密にされていました。二分の一成人式当日、Yちゃんのドキドキと不安でいっぱいの表情を見て、なぜだか私まで緊張…。しかし、私の心配もよそに大きな声で一生懸命発表する姿は、1年生の時学校を嫌がって毎朝泣いていたあのYちゃんとは思えないほど堂々としていて立派で、思わず目頭が熱くなってしまいました。恥ずかしそうな顔をして渡しに来てくれた「4年間育ててくれてありがとう」のお手紙。こちらこそいつも私に元氣と喜びをくれて感謝の気持ちでいっぱいになりました。

担当F保育士

成人式をむかえて

成人を迎えてあまり実感はわからないけれど、ひとり暮らしをしているので、自炊を頑張りたいです。

Yさん

成人して変わったことは特にないけれど、今後は早寝早起きを頑張りたいと思っています。

Hさん

建築関係の仕事に就きました。現場の仕事は大変だけど一人前になれるよう頑張っていきたいです。

Fさん

ご入学 おめでとうございます



私は高等部に入学して作業の木工を頑張りたいです。今は木工でスプーンのやすり掛けを頑張っています。

高校1年 Aさん

私が中学生になって頑張りたいことは勉強です。勉強の中でもとくに英語の勉強で、英単語を覚えて書くことを頑張りたいです。

中学校1年 Yさん

- ・部活動(吹奏楽部)で楽器を吹くこと。
- ・小学校ではなかった文化祭に参加すること。吹奏楽部に入るためみんなの前で演奏するのは緊張する。
- ・小学校とは違う運動会。
- ・3年生になったら行ける修学旅行。

中学校1年 Yくん

中学校で頑張りたいことは数学、勉強、中間テストです。理由は数学は難しいところがあってそれを得意になりたいからです。次に勉強で、もし前の学校に戻った時にその時の勉強が分かるようにしたいからです。中間テストは中学校初めてのテストで、なるべく良い点数が取りたいからです。楽しみにしている事は部活です。理由は部活を頑張れば体力がついたり足が速くなるかもしれないからです。

中学校1年 Rくん

部活動を休まず参加し、勉強では授業ノートをしっかり書き、課題を忘れずに提出し、恋愛もしたい。三つともに充実した高校生活を送りたいです。

高校1年 Kくん

部活が始まるのでいそがしくなるけど、自分ができることをがんばっていきたいです。友達を多く作って、人間関係をよくしていきたいです。これからいろんなことがスタートするのでとても楽しみです。

中学校1年 Tくん

中学校で頑張りたいことは勉強です。中学校になるとテストがあって順位が出るので、いい点を取って50番以内を目指したいです。もう一つは部活です。卓球部に入りました。初めての部活で分からないことがたくさんあるけれどたくさん練習して上手になりたいです。友達をいっぱい作り楽しい中学校生活にしたいです。

中学校1年 Kくん

宿題をするお友達と仲良くすること。遠足が楽しみ。1年生のクラスに入ることが嬉しい。2年生になることが楽しみ。

小学校1年 Sくん

卒業おめでとうございます

私は、三年間毎日学校に通うことを頑張りました。小学校や中学校は、学校に通うことが嫌で不登校になっていました。高校に入学し、最初の内は周りに馴染めず、学校に行きづらくなっていましたが、グループホームの先生達が私の悩みを親身になって聞いてくれたおかげで、無事に三年間通うことが出来、卒業することが出来ました。また、苦手だった人との関わりもこの三年間を通して、いろんな人に出会い沢山の友達を作ることが出来ました。

高校3年 Rさん

私の高校生活の思い出は、高校二年生の時の三泊四日の修学旅行です。一日目は横浜に行き、夜は劇団四季を見ました。二日目は東京の自由行動で初めてアニメイトに行きました。三日目はディズニーシーに行きました。この日の門限の時間を守ったのは、私たちの班だけでその他の班は門限を過ぎて帰ってきたことに驚きました。四日目は東京スカイツリーに行き、友達とお揃いのシャープペンシルを買いました。初めての様々な体験ができた良い旅行になりました。また行きたいと思いました。

高校3年 Aさん

中学校生活が楽しかったのは最高の友人たちに恵まれ、かけがえのない出会いとなりました。辛い時にはたくさん支えてもらいました。時には高い壁にぶつかった事もありましたが、友人たちのお陰で乗り越えることが出来ました。友人だけでなく担任の先生、顧問の先生にはたくさん迷惑をかけてしまったが、その都度叱ってくれたことは本当にありがたいことだと思っています。恋愛が出来たのも良い思い出です。

中学校3年 Kくん

私は徳山総合支援学校中学部を3月12日に卒業しました。中学校三年間で楽しかったことは修学旅行です。9月21日と22日に大阪府に行きました。一日目はUSJに行きました。USJではフライングスイマービーに乗ってふわふわと飛んで気持ち良かったです。二日目は、大阪城と海遊館に行きました。短かったけど二日間楽しかったです。四月から高等部に行っても弱い心を断てるように頑張ります。

3年 Aさん

小学校生活六年の中で一番印象に残っていることは卒業式です。僕はクラスの子全員が友達でした。卒業すると違う中学に行くのでそれが

寂しいなと思っていました。喧嘩をすることもあったけど、やっぱり友達なので離れるのは寂しいです。中学生になってもまた一緒に遊べたらいいなと思っています。仲良くしてくれたみんなに感謝したいです。

小学校6年 Hくん

1年生のころより成長して、自分の思ったことが言えるようになったこと。友達がいっぱいできて仲良く遊んだり、話したりして、ときにはけんかもあったこと。いろんな経験を通して、たくましくなれたこと。小学区を無事卒業できたこと。

小学校6年 Tくん

・6年生で修学旅行に行ったこと。秋に行った。特に水族館が楽しかった。

・5年生で行った宿泊学習。
・社会見学は大津島に行つて戦争について学んだこと。

小学校6年 Yくん

小学校で一番楽しかったことは修学旅行です。美味しい物を食べたり、友達と泊まったりしたのが楽しかったです。放送委員会の仕事も頑張りました。大変だったけど頑張つて良かったです。

小学校6年 Kくん

私は人前に出て発表をしたり、進んで誰かのために行動することが恥ずかしいと思っていました。しかし、学年が上がっていくにつれてクラスメイトみんなの為にプリントを配布したり、進んで先生の手伝いをするようになりました。自分が手伝うことで効率的になり下校時間も早くなってみんなも先生も喜んでくれました。発表も少しずつですができることが増えました。中学生になっても、苦手なことに挑戦できるように頑張りたいです。

小学校6年 Yさん





理想の職員像



私はこれまで学校司書として8年間働いてきました。学校の中で過ごすうちに、家庭の事情から子ども達がしわ寄せを受けていると感じることが多くあり、子ども達を助けたい！私にできることはないか？と考え、スクールソーシャルワーカーを目指して、社会福祉士の資格を取りました。

児童養護施設で暮らす子ども達と関わるのは今回が初めてで、経験値ゼロの私に何ができるか日々考えて行動しています。先輩職員の方々が、子ども達へたっぴりの愛情をかけている姿を毎日目にしていると、子ども達からも職員を「大切な人」と思っていることが感じられます。私もそんな風に子ども達との時間を過ごしていきたいです。

関係作りを急ぐことなく、子ども達から受け入れてもらえる日を待ちながら、日々の掃除や洗濯、食事という、暮らしに欠かせないことをサポートして、子ども達の居場所をあたためて、帰りを待ちたいと思っています。

三村 優子

私は、子どもたちが安心して成長

できる環境を作りたいと思います。

子どもたち一人ひとりの相談に乗ったり、楽しいことを一緒にしたり、ときには叱ったり、悲しんだりすることを通して、子どもたちの心に寄り添い、子どもたちが社会に出ても自立した生活が送れるよう支援を行っています。と思っています。

児童養護施設での仕事は、子どもたちの人生に大きく関わるので、大きな責任や緊張を伴いますが、それ以上に子どもたちの成長を近くで見たり、感じたりできると思います。これから様々なことを学び、頑張りたいです。

源内 勇太

私は子どもが持つそれぞれの個性に合わせた対応ができる職員を目指して、日々の生活を楽しんでいきたいと思っています。私は学生時代に子どもと関わるボランティアやアルバイトを行いました。その際に児童と関わることの楽しさや、責任をもって支援することの大切さを学びました。その経験を活かせる仕事に就きたいと思い支援者の道に進みました。円滑

な支援を行う為に、日頃の子どものコミュニケーションや行動の取り方を観察し、子どもがどうしたら自分の気持ちを上手く相手に伝えられるのか考えたり、スムーズな気持ちの切り替えができるのか試行錯誤したりと、子どもの不安を軽減していきたいと思っています。これから学ぶ多くの事を吸収し、頑張りたいです。

尾山 優香

私は今まで長く病院に勤めておりましたが、この度共楽園にご縁をいただき里親支援を担当することになりました。

里親支援を行ううえでの私の目指す職員像は、里親自身が里親になって良かったと思っていただけるように里親に寄り添える相談員になるということです。

さまざまな事情で家族と離れて暮らす子どもを、自分の家族に迎え入れ温かい愛情と正しい理解を持って養育してくださる里親に尊敬の念を持って接し、丁寧に仕事を重ねていきたいと思っています。

清水 美智子

自立支援担当職員より

卒園生の皆さん、お元気ですか？

自立支援担当職員として、日々、卒園生と様々な関わりを行っています。退職後、新たに仕事が見つかったこと、ただ、残業が多くてしんどいこと、結婚したこと、妊娠、出産をしたこと、車を買おうか迷っていることなど、たくさんの話が届いています。園に顔を出してくれる子も多く、嬉しく思っています。

そのように日々、頑張っている卒園生に向けて、今年の8月には「第1回共楽園おかえり会」を開催予定しています。初めての事でどんな展開になるか分かりませんが、卒園生のみなさんに会えるのを楽しみにしています。

卒園生を応援しています！

また、そんな卒園生に応援品として食料品や生活用品を届けています。『Amazonみんなで応援プログラム』を通してたくさんの方々からご支援をいただき、卒園生へ届けています。今後も応援よろしく願いいたします。



今までお世話になりました

看護専門学校に通って

3年間の看護学校生活は、長いようであっという間でした。看護の勉強は、初めて耳にする言葉ばかりで混乱し、同時に覚えることの多さに何度も挫けそうになりました。

しかし、看護師という同じ夢に向かって頑張っている仲間を見ると、自然と私も頑張ろうという気持ちになりました。学年が上がるにつれて、看護師としての在り方はもちろんのこと、様々な知識や技術を着実に身につけていくことが出来ました。

一度も学校に行きたくないと思ったことはなく、毎日が楽しくて、仲間と共に教え合い支え合いながら過ごしてきた学生生活は、今まで以上に私にとって充実した3年間であり、素晴らしい時間を過ごすことが出来ました。

この学生生活で培ってきたことを思い出し、患者さんの思いに寄り添い、どんな時でも笑顔を忘れず、信頼される看護師になりたいと思います。

共楽園での生活を終えて

園での生活を、今、振り返ると、楽しい事ばかりではなかったけれど、こうして、自分が成長出来たことは、感謝で一杯です。

小さな頃から、施設に入所していましたが、私の場合、園生活は共楽園本園よりも、グループホームでの生活の方が長かったです。

グループホームは、少人数なので家庭に近い生活が出来、色々な経験をさせてもらえました。料理や買い物・お手伝い、また、職員とも身近に話をしたりすることが出来ました。少人数ではあっても、集団生活である為、なかなか自分の思い通りにいかない事や、ルールも多く嫌なこともありましたが、それ以上に様々な行事や思い出など、楽しいことの方が多かったです。

年を重ねるにつれて、1年間が過ぎていくのが、本当にあっという間に感じられたけれど、みんなで楽しく生活出来て良かったと思います。あと、何不自由なく毎日生活してこれたのも、どんな時でも、傍で寄り添ってくれる職員がいたからこそだと思います。

今後、辛い事や苦しい事があった時は、園での楽しかった生活を思い出して、頑張っていきたいです。19年間お世話になり、ありがとうございました。

R・Y



●資金収支計算書

令和5年4月1日～令和6年3月31日

(単位：円)

勘 定 科 目			法人合計
事業活動による収支	収入	児童福祉事業収入	351,430,809
		保育事業収入	183,516,490
		経常経費寄附金収入	1,320,766
		受取利息配当金収入	5,202
		その他の収入	7,305,187
		事業活動収入計（1）	543,578,454
	支出	人件費支出	347,707,749
		事業費支出	73,010,072
		事務費支出	54,650,681
		支払利息支出	312,250
		その他の支出	3,707,760
		事業活動支出計（2）	479,388,512
事業活動資金収支差額（3）＝（1）－（2）		64,189,942	
施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	39,521,000
		施設整備等収入計（4）	39,521,000
	支出	設備資金借入金元金償還支出	6,216,000
		固定資産取得支出	58,331,752
		固定資産除却・廃棄支出	495,748
		施設整備等支出計（5）	65,043,500
施設整備等資金収支差額（6）＝（4）－（5）		-25,522,500	
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	866,116
		拠点区分間長期借入金収入	3,000,000
		拠点区分間繰入金収入	16,041,000
		サービス区分間繰入金収入	124,230
		その他の活動による収入	90,400
		その他の活動収入計（7）	20,121,746
	支出	積立資産支出	59,154,434
		拠点区分間長期貸付金支出	3,000,000
		拠点区分間繰入金支出	16,041,000
		サービス区分間繰入金支出	124,230
		その他の活動による支出	26,208
		その他の活動支出計（8）	78,345,872
その他の活動資金収支差額（9）＝（7）－（8）		-58,224,126	
予備費支出（10）		—	
当期資金収支差額合計（11）＝（3）＋（6）＋（9）－（10）		-19,556,684	
前期末支払資金残高（12）			153,112,685
当期末支払資金残高（11）＋（12）			133,556,001

●貸借対照表

令和6年3月31日現在

(単位：円)

資産の部		負債の部	
流動資産	149,911,730	流動負債	36,658,009
固定資産	911,514,148	固定負債	98,627,713
基本財産	530,653,152		
その他の固定資産	380,860,996		
		負債の部合計	135,285,722
		純資産の部	
		基本金	144,310,277
		国庫補助金等特別積立金	249,993,097
		その他の積立金	234,430,000
		次期繰越活動増減差額	297,406,782
		純資産の部合計	926,140,156
資産の部合計	1,061,425,878	負債及び純資産の部合計	1,061,425,878

編集後記

6名の子どもが中学校に入学しました。今年から、セーラー服や学ランがブレザーに変わりました。今はぶかぶかなブレザーも、それぞれの成長に合わせ馴染んでいくでしょう。

今年の夏は、今までになく暑くなると言われています。皆さま、気候の変化に体調を崩されないようご自愛ください。

星出 ゆり子